

令和3年度  
11月補正予算  
(追加提案)





# 予算編成の基本方針

政府において、社会経済活動の再開を図るため、コロナ克服・新時代開拓のための経済対策を決定したところ。

京都府においても、府内経済のいち早い回復に向け、原油価格の高騰や入国制限等の影響を受けている中小企業等への支援を行うとともに、感染状況を注視しつつ、需要喚起策を講じるため緊急的に必要となる経費について追加計上する。



# コロナ禍での原油高騰等に対する支援

## 原材料費の増大等の影響を受ける中小企業を支援

300百万円

### 原油・原材料等の調達コスト増大に対する支援

#### 省エネ設備や省力化システム導入等を支援

[例示]

省エネレーザー加工機、高効率空調制御システム 等



(省エネレーザー加工機)

### サプライチェーンの寸断等に対する支援

#### 不足する部品の代替品開発や代替技術確立

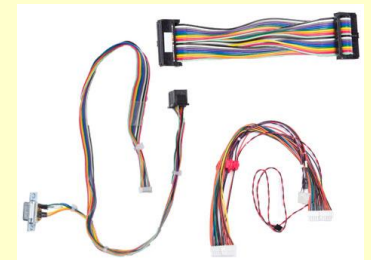
[例示]

#### により生産の安定化を図る取組等を支援

半導体製造装置や自動車の車内配線等に用いられるワイヤーハーネスの内製化 等



(不足するプリント基板部品)



(ワイヤーハーネス)



# コロナ禍での原油高騰等に対する支援

入国制限により影響を受ける中小企業等を支援

20百万円

オミクロン株による入国制限等により、中小企業等の人手不足が深刻化



緊急的な人材確保支援として、「**緊急合同企業説明会**」を実施

厳しい状況にある大学生等の学びの継続を緊急支援

125百万円

コロナ禍の影響により**経済的に余裕のない学生に対し、  
原油高騰等による生活への負担を緩和するため5千円を給付**



**国の緊急給付金** (※) の給付対象となるが審査の結果、  
給付金を受給できなかった学生に対し、各大学等を通じて給付

※ 国の緊急給付金 学生等の学びを継続するため10万円を給付



# 府内経済の回復に向けた需要喚起

きょうと魅力再発見旅プロジェクトの対象等を拡大

3,000百万円

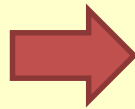
## 利用対象者を拡大し、利用期間も延長

現在

拡大後

利用  
対象者

京都府民  
限定

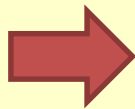


隣接府県民も対象

※各隣接府県との調整が整い次第、対象拡大

利用  
期間

12月末まで



2月末頃まで

※GoToトラベルが

再開した時点で新規予約・販売を終了予定





# 府内経済の回復に向けた需要喚起

商店街が行う商品券販売や環境整備に対する支援

180百万円

ソフト  
対策

**プレミアム付き商品券の発行、大売り出しの開催等を支援**

ハード  
整備

**感染防止や来街者の安心・安全のための設備導入等を支援**

[例示] 混雑時間帯を来街者に周知するための設備 など

「食の京都」需要拡大キャンペーンの展開

100百万円

**「食の京都」を掲げた需要拡大イベントを各地で開催**

府内

道の駅や直売所での大売り出しイベント(想定100箇所)

府内産農林水産物等の大物産展(京都駅前で開催予定)

首都圏

京都マルシェin東京(東京交通会館で開催予定)





# 予算の規模

令和3年度 現計予算  
(11月議会既提案分含む)  
1,334,632百万円

令和3年度 11月補正予算  
(今回追加提案分)  
3,725百万円

令和3年度  
補正後予算額

1,338,357百万円